

# 学校だより

第29号 ひたちなか市立勝倉小学校  
令和7年2月10日(月) 発行  
児童数 293名 実家庭231戸



## 2月の生活目標「寒さに負けずに生活しよう」

2月2日の節分、2月3日の立春が過ぎ、暦の上では春ですね。まだまだ寒さは厳しいですが、日差しは暖かく、春が近づいていることを感じます。節分は、「季節を分ける」という意味だそうです。旧暦では、立春が新年であったため、年の変わり目に邪気を払い、一年の無病息災を願って豆まきを行ったと伝わっています。

さて、2月も半ばとなり、今年度の登校日は30日をきりました。どの学年も、自信をもって進級、進学ができるよう一日一日を大切に支援して参ります。どうぞよろしくお願い申し上げます。

## 1月24日～1月30日 給食週間

### いつもおいしい給食をありがとうございます

学校給食は、明治22年、山形県の小学校で、食べるものがない子供たちに、お坊さんがおにぎり、塩鮭、漬物を出したのが始まりと言われています。戦争のため一時期なくなりましたが、昭和21年12月24



日、ユニセフからミルクと小麦粉が贈られ、一部の地域で再開されました。これを記念して、冬休みと重ならない1月24日から一週間は「全国学校給食週間」となったそうです。

子供たちは、給食を毎日とても楽しみにしています。本校では9名の調理員さんが給食を作っています。調理員のみなさんに日頃の感謝の気持ちを表そうと、1月29日に、給食委員が中心となってオンラインで給食感謝集会を行い、各学級からのお礼状を渡しました。



## 環境シンポジウム2025

ひたちなか市経済環境部環境政策課が主催する、「環境シンポジウム2025」が、2月8日(土)にしあわせプラザで開催され、勝倉小学校、佐野小学校、那珂湊中学校、美乃浜学園、茨城工業高等専門学校、(株)日立製作所水戸事業所が参加しました。午前中の交流会では、それぞれの発表資料について質疑応答をし、午後は、ステージで環境保全活動の事例発表を行いました。

本校からは、代表として5年生6名が参加し、SDGs12「つくる責任つかう責任」について、総合的な学習の時間に学年で取り組んできたことをパワーポイントを使って発表しました。多くの人前で発表するのは、とても緊張したと思いますが、学校の代表らしく、落ち着いて堂々と発表することができ、たいへん立派でした。後日、全校児童の前でも発表する場を設ける予定です。環境問題について考えることもでき、有意義な一日になったことでしょう。

